

総括

令和4年度新宿区各会計歳入歳出決算総括表

区分	一般会計	国民健康保険特別会計	介護保険特別会計	後期高齢者医療特別会計	合計	
歳入決算額	円 176,871,989,380	円 37,005,619,620	円 26,731,943,150	円 8,028,720,850	円 248,638,273,000	
歳出決算額	172,221,068,442	36,587,522,172	25,506,891,782	8,005,740,807	242,321,223,203	
歳入歳出差引額	4,650,920,938	418,097,448	1,225,051,368	22,980,043	6,317,049,797	
翌年度への繰越の金	純計繰越金	4,341,780,938	418,097,448	1,225,051,368	22,980,043	6,007,909,797
	特定の費途にあてなければならない繰越金	309,140,000	0	0	0	309,140,000
	計	4,650,920,938	418,097,448	1,225,051,368	22,980,043	6,317,049,797

特定の費途にあてなければならない繰越金 309,140,000円

- |                           |             |
|---------------------------|-------------|
| 1 特別養護老人ホーム運営助成等（計画修繕）    | 90,346,000円 |
| 2 母子保健事業等（出産・子育て応援ギフトの支給） | 62,982,000円 |
| 3 清掃事務所（計画修繕）             | 32,877,000円 |
| 4 道路の維持補修                 | 832,000円    |
| 5 道路擁壁の安全対策               | 62,662,000円 |
| 6 交通安全施設の整備               | 264,000円    |
| 7 公園及び児童遊園等の維持管理（維持補修）    | 59,177,000円 |

備考：一般会計款別予算決算対照表の翌年度繰越額と本表の特定の費途にあてなければならない繰越金との差額は、未収入特定財源である。

翌年度繰越額		特定の費途にあてなければならない繰越金		未収入特定財源
624,760,000円	－	309,140,000円	=	315,620,000円